

駒留中だより

響きの学び舎

世田谷区立駒留中学校 校長 加瀬 康夫

世田谷区下馬 4-18-1 Tel.3424-3070



こころざし

ばんじ みなもと

志を立ててもって万事の源となす (吉田 松陰)



2年前の駒留中だよりで「吉田松陰」の「志 定まれば、気盛んなり」という言葉を紹介しています。今回の「志を立ててもって万事の源となす」という言葉も相通じるものがある言葉ですが、新年度がスタートして1ヵ月ちょっとたった今、意識してもらいたいと思ってこの文章を書いています。

志とは、心に決めた目標、心に決めた目標に向けて進もうとする気持ちのことです。この言葉は「何事をするにも、心に決めた(決心した)目標がなければならぬ。それがなければ、大きな夢も途中でくじけてしまって実現できなくなる。目標がなければ、正しいことを貫こうとしても心が折れそうになってしまうかもしれない。だから、しっかりと目標を立てることが第一である。」と言っているのです。

多分、皆さんは今年度に入ってから、色々と目標を考えたり書いたりしてきていると思います。「〇年生として」「学習面の目標」「生活面の目標」「〇〇活動の目標」などあると思いますが、それぞれの目標は「考えましょう」「書きましょう」と言われたからというものではなく「心に決めた目標」になっていますか。自分でどのような立てた目標をきちんと覚えていますか。

例えば、学習面で「勉強を頑張る。」「定期考査に向けて頑張る。」という目標を見かけることがあります。「頑張る」という思いは大切ですが、目標は実行(具体的な行動)に移すことができなければ意味がありません。ではこの「～頑張る」という目標を達成するためには何をするのでしょうか。(書き出していないだ

けで、考えているのかもしれませんが。)

卒業前の3年生に「将来の夢や目標はありますか。」と質問した時に、「人のためになる仕事に就きたい。」と答えてくれた人が何人もいましたが、「具体的に目指している仕事があるのですか。」と聞いてみると、「まだ考えていません。」と答えた人もいれば、「〇〇にたろうと思います。」と目を輝かせながら答えてくれた人もいました。「人のために～」は同じであっても「志」には差があると感じられました。

みなさんが年度のはじめに立てた目標、これから新しく立てる目標、ぜひなりたい自分を想像し良い目標を定めて(見直したりして)実行に移してもらいたいと思います。

目標を考えるときにはコツ(良い目標の立て方)というものがあります。

良い目標を立てるコツ その1

誰が読んでも何をするのかわかる具体的な言葉

良い目標を立てるコツ その2

達成度合いがわかる数値で表す

良い目標を立てるコツ その3

達成可能な現実的な内容

良い目標を立てるコツ その4

いつまでに達成するか

他にも「夢」を大きくもつことは大事だけれど、そこにたどり着くための小さなステップを考えてみる、目標を立てすぎてもいけないなどもあります。

ところで、駒留中学校では今月、運動会が行われます。自分の目標、クラスの目標など、どんな目標を考えていますか。

人格の完成をめざして(5月)

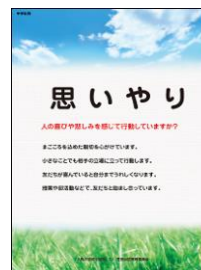
人の喜びや悲しみを感じて行動していますか?

まごころを含めた親切を心がけています。

小さなことでも相手の立場に立って行動します。

友だちが喜んでいると自分までうれしくなります。

授業や部活動などで、友だちと励まし合っています。



[illegible]